

ぶうげんびりあ11月

編集・発行 障害者支援施設 愛の浜園
奄美市名瀬大字知名瀬2504
TEL:54-8011 FAX:54-8012

No.1



2020年 11月号 No.257

<https://ainohamajiaikai-k.or.jp/>

11月に入り朝晩が肌寒くなり、気付けば今年もあと二ヶ月足らずとなりました。新型コロナウイルスの影響で、新しい生活様式に取り組む中、皆さんやり残した事はありませんか？私も仕事はまだまだやる事が沢山ありますが、プライベートで3つの目標がありました。一つ目が「家族で旅行に行く。」でしたが、新型コロナウイルスの件があり断念。二つ目が趣味の釣りで「ニキロ以上のイカを釣る。」三つ目が「妻にパスタを作る。」で、まだ達成できていません。今年も残り一か月半。やり残した事がないように、今年中に二つの目標を達成したいと思います。新型コロナウイルスとインフルエンザなど感染症が流行る時期でもあります。感染予防、体調には充分お気を付け下さい。(副主任: 恵(拓))

11月行事予定表

- 2日(月): 体重・血圧測定
- 10日(火): 音楽の日
健康相談
- 19日(木): 避難訓練

運動会 レクリエーション

10月10日(土)愛の浜園運動会の代わりとして多目的ホールにてレクリエーションを行いました。午前中での開催となりましたが、室内で可能なレクリエーションとして職員が試行錯誤を繰り返したレクリエーション内容に、利用者の皆さんは楽しそうに参加する事ができていました。2時間という短い時間内でのレクリエーションではありましたが、このような限られた状況下でこそ、行事を楽しく今後も提供していく事ができたらと思います。

(記事: 田畑)

11月お誕生者



朝谷 テツミさん



盛 重和さん



宝田 元気さん



神田 和秋さん



新型コロナウイルス感染症対策研修会 かけがえのない命を守る・そのために出来る事・・・

10月7日(水)、愛の浜園の多目的ホールで、医師の小川 信(おがわ しん)先生より新型コロナウイルスの研修会が行われました。これまで当園では、新型コロナウイルス感染症に関する対策として、BCP(非常事態などの脅威への対応を定めた計画)の作成や机上訓練を実施してきました。今回、小川先生の研修を受け、さらに多くのことを学ぶことができました。与論島で新型コロナウイルスが発生した時に現場へ応援に行かれたエピソードを聴かせていただく事もできました。1日で1kgずつ体重が減ったと聞き、どんな過酷な時間だったのか想像もできませんが、命がけで行動する先生に感銘を受けました。研修の中では、ウイルスに対しての情報や色々な国のデータを基に詳しく説明して頂きました。また、防護服着脱の実践やゾーニング(感染症に対する感染管理)の方法まで研修して頂き、多くの知識を得ることができました。私たちは、先生の研修を通して、『一人の軽率な行動が多くの人の命を脅かす。』『予防をきちんとすることで感染を防ぐことができる。』『ハブを警戒するのと同じ気持ちで警戒する。』等々、基本的なことをしっかりすることの大切さを改めて学びました。新型コロナウイルス感染症については、基礎知識や最新の情報を確認し、『正しく恐れる』ことが重要だと感じました。私たちは、この研修を活かし、正しく恐れながら、私たちの役目である利用者さんの『かけがえのない命』をこれからも守っていきたいと思います。小川先生、本当に貴重な研修、ありがとうございました。(記事: 看護師山田)



2020年10月20日 第2回 愛のオリンピック

(開会式) 聖火: 隈元 利彦さん 選手宣誓: 政 みさ子さん

園歌指揮: 中田 信枝さん・茂代さん

(競技内容) けんけんぱリレー / 仮装大賞 / じゃんけんリレー

(結果発表) 1位: 黄チーム 90点 (MVP) 神田 和秋さん 幸 裕次郎さん
2位: ピンクチーム 80点 中島 勇さん 濱手 輝代さん
3位: 緑チーム 70点 郁 一男さん 田畑 榮さん
3位: 紫チーム 70点 稲田 吉浩さん 政 みさ子さん

外は青空のもと、第2回愛のオリンピックを多目的ホールで開催しました。今回は、第1回大会の MVP の発表と受賞式から始まり、第1競技のけんけんぱリレー、そして仮装大賞、最後はじゃんけんリレーどれも白熱した競技となり笑顔が多く見られていました。仮装大賞の撮影会では、表情の良い写真がたくさん撮れた様子でした(笑)。まずは体調を万全に、第3回目に向け取り組んでいきたいです。(記事: 榮)

三賞受賞者

<努力賞>

- ・森山 麻李亜さん・・・毎回落ち着いて、就労B事業での作業に取り組むことができます。約束を守って外泊を楽しむ事が出来ています。
- ・圓 初代さん・・・就労B事業で七夕飾り作りや編み物に真剣に取り組んでいます。
- ・境 秀行さん・・・病院受診の際、落ち着いて診察を受ける事ができました。
- ・里 優子さん・・・食後の薬を毎日欠かさずしっかりと飲むことができます。
- ・竹田 美喜子さん・・・健康管理の意識が高く、毎日、朝・夕の体重を自分で測り、記録することができます。居室掃除を頑張って取り組んでいます。
- ・池田 ヨシエさん・・・身体の調子の悪いところを教えてくださいました。
- ・田中 國枝さん・・・苦手な写真撮影の時もしっかりカメラ目線になり照れずに顔を上げて撮る事ができました。
- ・岡山 いずみさん・・・運動会レクリエーションにて、指揮者を立派に務める事ができました。
- ・酒井 真希さん・・・陶芸の活動に積極的に参加しています。
- ・叶 絹代さん・・・運動会レクリエーションにて、選手宣誓を立派に務める事ができました。自治会にて、自分の要望を発表することができました。

- ・平山 和子さん・・・穏やかに過ごし、食事もしっかり食べ、朝礼や活動にも参加できています。七夕飾り作りを頑張りました。

<奉仕賞>

- ・永田 三十六さん・・・フレンド3の浴室マットを洗って干してくれました。
- ・政岡 りつ子さん・・・就労B事業で、毎日棟内のトイレ掃除を頑張っています。
- ・境 秀行さん・・・職員と一緒に洗濯物をリネン室に運ぶのを手伝ってくれました。
- ・隈元 利彦さん・・・男性棟の洗面所の掃除を頑張りました。
- ・島本 誠さん・・・タオルたたみを協力してたたんでくれました。

<親切賞>

- ・稲田 吉浩さん・・・余暇のドライブ参加を友だちに譲る事ができました。
- ・用 得美さん・・・昼食後、他利用者の口が汚れているのに気づき、口を拭いてくれました。
- ・森山 真智代さん・・・同じテーブルの利用者の為、箸やスプーンを準備してくれています。
- ・猿渡 明弘さん・・・夜のカフェタイムの時コップ洗いを手伝ってくれました。

11月の愛の浜園



忘れない！奄美豪雨災害から10年

10月27日(火)、「忘れない！奄美豪雨災害から10年」と題して、知名瀬の防災士、豊島 勇蔵(とよしま ゆうぞう)さんを講師に研修会を行いました。平成22年10月20日から10年、災害が起きた時の知名瀬集落の川の氾濫や冠水、護岸の決壊、カヌーやサバニ舟による救助活動の様子など、写真と共にその時の状況の説明があり、自然の脅威を感じました。また、丸田支援員からは、その当時勤めていた住用の福祉施設で土砂が流れ込み、被災した状況の話もあり、いざという時に私たちは『一番に何をすべきか』などいろいろ考えさせられました。2年前に津波を想定した地域との合同の避難訓練も行われました。豊島さんからもありましたが、地域との連携を密にして、情報の共有化、防火・防災意識を高める事がとても大事だと思いました。これからも、毎月の避難訓練では状況に合わせた判断ができるよう取り組んでいきたいと思ひます。(記事:大田)



愛の浜園 感謝祭 延期についてのお知らせ
新型コロナウイルス感染症の動向に鑑みて、愛の浜園 感謝祭の開催を見合わせる事となりました。今後の状況に応じて改めて感謝祭の開催を検討しご連絡申し上げます。

